

## 会告 I

### 2022年第70回日本輸血・細胞治療学会学術総会のご案内（第5報）

会 期：2022年5月27日（金）～29日（日）

会 場：名古屋国際会議場

総 会 長：松下 正（名古屋大学医学部附属病院 輸血部）

副 総 会 長：加藤 栄史（愛知医科大学 輸血部・細胞治療センター）

総会長補佐：加藤 千秋（名古屋大学医学部附属病院 検査部）

テーマ：輸血医療の発展と社会への還元～今、求められる輸血・細胞治療とは～

#### 開催形式：

現状に鑑み、本学術総会は現地+WEBの《ハイブリッド開催》といたします。

#### 事前参加登録期間：

2022年3月中旬頃～4月末 ※予定

#### 第70回総会事務局：

〒466-8560 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65  
名古屋大学医学部附属病院 輸血部  
TEL：052-744-2656 FAX：052-744-2610

#### 運営事務局：

株式会社メッド  
〒451-6040 愛知県名古屋市西区牛島町 6-1 名古屋ルーセントタワー 40階  
TEL：052-569-4808 FAX：052-569-4809  
E-mail：70jstmct@med-gakkai.org

#### 学会本部事務局（学会入会申込等）：

一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会 事務局  
〒113-0033 東京都文京区本郷 2-14-14 ユニテビル 5階  
TEL：03-5804-2611 FAX：03-5804-2612  
E-mail：info@mailjstmct.or.jp

第70回学術総会ホームページ：<https://med-gakkai.jp/70jstmct/>

#### 企画プログラム：すべて仮題、敬称略

- ・総会長講演
- ・特別講演・招請講演
  1. フィブリノーゲン製剤の今後の使用について  
宮田 茂樹（日本赤十字社 血液事業本部 中央血液研究所研究開発部）
  2. International Hemovigilance（シンポジウムに変更となる場合有）  
Erica M. Wood

3. CAR-T 細胞療法は、どこまで広がるのか？  
保仙 直毅（大阪大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学）
4. 輸血トレーサビリティは必要か？（仮）  
松岡佐保子（国立感染症研究所血液・安全性研究部）
5. Muse 細胞（仮）  
出澤 真理（東北大学大学院医学系研究科 細胞組織学分野）

・教育講演

1. 研究倫理・利益相反「臨床研究の新しい指針の解説」  
上杉 奈々（獨協医科大学教育支援センター 地域医療教育部門）
2. 輸血教育・管理体制「100床未満の医療施設で望まれる輸血管理」  
田中 朝志（東京医科大学八王子医療センター臨床検査医学科・輸血部）
3. 輸血検査 血液型, HLA, 感染症検査「輸血検査技術の最近の知見と臨床への対応」  
伊藤 正一（日本赤十字社 東北ブロック血液センター品質部検査一課）
4. 輸血合併症（感染症も含む）「トレーサビリティの現状と今後」  
松岡佐保子（国立感染症研究所血液・安全性研究部）
5. 輸血ケア（看護師教育, キャリア支援）「輸血時にベッドサイドで注意する事」  
山崎 喜子（青森県立中央病院 看護部）
6. 適正使用・ガイドライン（緊急輸血も含む）  
「本邦における大量出血症例に対する最適輸血療法の検討」  
宮田 茂樹（日本赤十字社 血液事業本部 中央血液研究所研究開発部）
7. 血栓・止血「止血・血栓検査（仮）」  
鈴木 伸明（名古屋大学医学部附属病院輸血部）
8. 移植・細胞治療「CAR-T 療法の現状」  
後藤 秀樹（北海道大学病院血液内科）

・シンポジウム

1. 柔軟に対応できる輸血検査技師の育成
2. 分子標的治療薬への検査室の対応
3. 輸血・細胞治療領域における診療報酬上の問題点
4. 溶血性貧血の新規治療と輸血の有効性（AIHA と PNH）
5. 骨髄異形成症候群の治療（在宅輸血, Epo 治療, アザシチジン, 新規治療薬（Pevonedistat））
6. バイオビジュランス構築の可能性（日本造血・免疫細胞治療学会合同シンポジウム）
7. 若年層献血推進による輸血用血液の確保対策（またはパネルディスカッション）
8. HLA 適合血小板の供給から使用までの現状と課題
9. 臓器移植と免疫制御の最前線（仮）

・パネルディスカッション

1. 合同輸血療法委員会活動と学会連携
2. 若手の登竜門～これからの臨床検査技師像を考える～
3. 輸血・細胞治療における臨床研究の役割～各職種からのアプローチ
4. 臨床検査技師のタスクシフト/シェア
5. 輸血時の bag の保管運用について
6. 輸血医療の安全と質の向上をチームで考える
7. 貯血式自己血輸血のエビデンスを探る
8. 再生不良性貧血の薬物治療と輸血の開始タイミングについて考える
9. フィブリノーゲン製剤とクリオの適応 今一度

・ワークショップ

1. 赤血球, 血小板製剤の有効期限延長を考える
2. 免疫チェックポイント阻害薬の有害事象（特に hem-irAEs）

- ・ サテライトセミナー
    1. 病院情報システム
    2. 輸血検査技師リフレッシュコース
  - ・ 指定教育セミナー
    1. 認定輸血検査技師に求められること
    2. 自己血輸血医師看護師制度協議会指定セミナー「貯血式自己血輸血の現状と課題（仮）」
    3. 看護師ブラッシュアップセミナー
    4. 細胞治療に必要な細胞処理・検査に関する技術講習会
    5. I&A の Q&A
    6. I&A 視察員養成講習会（AM：講習会/PM：ロールプレイ）
  - ・ ガイダンス
    1. 学会認定・アフェレーシスナース制度 受験予定者のためのガイダンス
    2. 認定医制度 受験予定者のためのガイダンス
    3. 細胞治療認定管理師試験ガイダンス
    4. 学会認定・臨床輸血看護師制度 受験予定者のためのガイダンス
  - ・ 共催シンポジウム
    1. 新興再興感染症/近年の感染症の知見
    2. 社会にリスペクトされる輸血医療とは
- 他, 共催ランチョンセミナー, 一般演題 等